



# 本校の取り組みが、 西仙北支所便りに掲載されました！

昨年度よりコミュニティー・スクールの取り組みの一環として、小中高と地域が連携した保健指導が始まりました。地域の子どもたちの生活の実態を知ってもらうべく、西仙北支所が快く協力してくださり、令和6年4月号から西仙北支所便りに連載していただけることになりました。7月号は「デジタル機器について」です。未来を担う子どもたちを地域の方々と共に育てていければと思っております。ぜひご覧ください。

## 【小・中・高・地域連携 児童生徒の健康課題への取り組み Ver. 2】 “ICT利用によって予想される健康課題（目、心、睡眠等）を予防する”

現在、GIGAスクール構想による学校でのICT（情報通信技術）利用が本格的に始まっており、児童生徒たちへの健康問題（目、心、睡眠等）が懸念されています。そこで、小・中・高と地域が連携し、未来の地域を担う子どもたちの健康課題に向き合い、見守り、声かけをしていただきたいという思いからこの取り組みが始まりました。取り組みの一環で実施した「小中高共通の生活習慣調査の結果」を、西仙北支所だよりも掲載します。ぜひご覧いただき、子どもたちの健康課題に目を向けていただきたいと思います。

今回は、「デジタル機器について」の調査結果を掲載します。

・インターネットを利用する上でのルールを家の人と決めていますか。

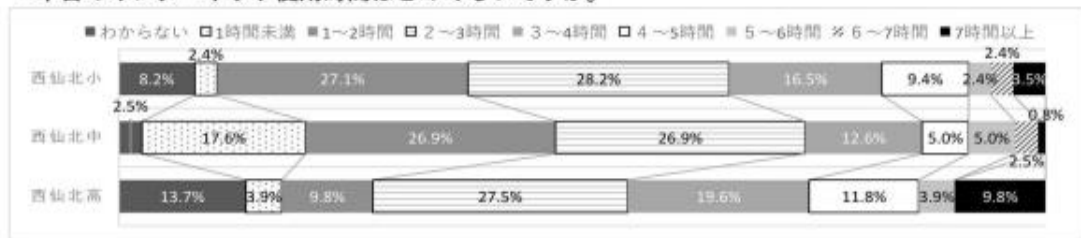


※全国との比較

：R4青少年インターネット利用環境実態調査より

	決めている	決めていない	わからない
小学生	83.0%	12.2%	4.8%
中学生	72.2%	20.5%	7.3%
高校生	47.1%	42.5%	10.4%

・平日のインターネット使用時間はどのくらいですか。



※全国との比較：R4青少年インターネット利用環境実態調査より

	わからない	1時間未満	1～2時間	2～3時間	3～4時間	4～5時間	5～6時間	6～7時間	7時間以上
小学生	2.9%	9.3%	15.2%	19.9%	16.1%	12.4%	8.2%	7.0%	8.9%
中学生	3.3%	3.1%	9.4%	14.4%	18.2%	14.9%	11.7%	7.5%	17.4%
高校生	5.2%	1.4%	3.9%	11.6%	13.0%	14.8%	11.8%	10.2%	28.2%

### 結果

- ・自分専用のスマートフォン等、通院機能付き端末を持っている子どもたちは、小中学生は約9割、高校生は100%でした。
- ・インターネット利用における家庭でのルールを「決めている」と答えた生徒は、全校種において全国よりも低い割合でした。地区全体でルール作りについて今一度提案していく必要があると思いました。
- ・西高生の回答を見ると、無部や部の活動が少ない人たちが長時間利用しています。また、少数ですが、小中学生も長時間利用の子どもたちがいる現状がわかりました。

これから夏休みに入りますが、長時間のインターネット利用が、就寝時間の遅れ、朝食欠食へと繋がります。インターネット以外の時間の使い方を地域の方々からも提案いただければありがたいです。

調査結果の提供：西仙北高等学校